

平成30年度（平成29年度事務事業）内部評価事業 「事務事業見直しプラン」達成状況

事務事業名称	担当部署	内部評価 (最終評価)	事務事業 見直しプラン	令和元年度	令和2年度(10月)	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
ごみ処理広域化事業	美化センター	現状維持	両市のごみ処理施設の稼働状況、経年劣化状況を踏まえ、令和10年ごろを目途として施設整備等について検討する。	【一部達成】 平成30年度は、広域化について相生市とともに基本構想を策定した。令和元年度も、相生市と事業方式等について事業実現可能性調査を行い、事業の方向性を詳細に検討する。	検討中	令和2年8月、相生市とのごみ処理広域化事業については見送ることとなった。 ごみ処理施設整備については、今後とも（広域処理も含め）検討を進める。
戸籍事務電算化事業	市民課	現状維持	保守契約での運用では、機器の確実な稼働が保障されないため、正確かつ迅速な処理が求められる戸籍事務においては、機器の更新が必要である。更新にあたっては、適正な契約業者を選定し、正確かつ安定した運用と経費削減を図る。また、今後予想される法改正について、国等の動向を注視し、適切なシステム改修を図る。	【検討中】 正確かつ安定した運用と経費の節減を前提に、機器の更新方法について、システムのクラウド化も含めて検討を行った。	検討中	正確かつ安定した運用と経費の節減を前提に、戸籍システムの更新方法について検討を行った。 なお、法改正対応については、国のスケジュールに合わせ、適切なシステム改修に努めた。
こども食堂運営補助事業	子育て支援課	現状維持	こども食堂は社会的ニーズも高く、困難を抱える家庭への一定の成果も見られるため運営団体への補助は継続して実施する。今後は、こども食堂の活動について広く周知することで、市民への理解を深め、運営団体の増加につなげていきたい。	【一部達成】 広報あこうで特集記事を掲載するなど、市民周知に努めた。 今後は、運営団体の増加を目指し、補助要件の緩和や他団体との連携等、様々な方向性から検討したい。	一部達成	令和2年度から、こども食堂及び学習支援を実施する団体に対し、子どもの居場所づくり補助事業として補助を行っている。実施団体からの意見を受け、補助要件についても一部見直した。 令和2年度においては、こども食堂が3団体、学習支援が1団体と実施団体が増加している。第2期赤穂市子ども・子育て支援事業計画でも令和6年度に子どもの居場所の目標指数を10か所（小学校区に1か所）としており、継続して実施する。

平成30年度（平成29年度事務事業）内部評価事業 「事務事業見直しプラン」達成状況

事務事業名称	担当部署	内部評価 (最終評価)	事務事業 見直しプラン	令和元年度	令和2年度(10月)	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
母子世帯等奨学金支給事業	子育て支援課	現状維持	ひとり親家庭への経済的支援として、継続して実施する。 ただ、今後、国の動向や応募状況等を考慮し、今のニーズにあった適切な支援策を検討していく必要がある。	【一部達成】 対象世帯の把握については、広報及び中学校を通じた周知により、対象世帯は適切に把握できているものと考えているが、今後国の動向等を考慮しながら、本事業の必要性、方向性を検討していく必要がある。	一部達成	第2期赤穂市子ども・子育て支援事業計画において、ひとり親家庭への支援を充実させることとなっており、継続して実施する。 ただし、今後、国・県の動向等を考慮しながら、本事業の必要性を含め、ニーズに合ったひとり親家庭の支援策を検討していく必要がある。
健康にこにこ講座	保健センター	現状維持	新規参加者の掘り起こしができるよう、対象者への周知方法や対象者にターゲットを絞った方法を検討し、対象者の拡充を図る。 また、楽しく健康教室との連携・統合に向け、健康相談員の意見も取り入れ、事業の方向性を検討する。	【一部達成】 新規参加者の掘り起こしができるよう、健康相談員活動等において、対象者の拡充に努めた。 また、事業の方向性については、健康相談員の意見を取り入れながら現在、対応中である。	達成済	令和2年度については、事業を廃止し、他の事業において健康教育・健康相談を実施。
楽しく健康教室	保健センター	改善	新規参加者の掘り起こしができるよう、対象者への周知方法や対象者にターゲットを絞った方法を検討し、対象者の拡充を図る。 また、健康にこにこ講座との連携・統合に向け、健康相談員の意見も取り入れ、事業の方向性を検討する。	【一部達成】 新規参加者の掘り起こしができるよう、健康相談員活動や広報での周知に努めた。 また、事業の方向性については、健康相談員の意見を取り入れながら現在、対応中である。	達成済	教室の内容を見直し、地域包括支援センターで普及させている「いきいき百歳体操」の内容も取り入れ、事業を実施している。

平成30年度（平成29年度事務事業）内部評価事業 「事務事業見直しプラン」達成状況

事務事業名称	担当部署	内部評価 (最終評価)	事務事業 見直しプラン	令和元年度	令和2年度（10月）	
				見直しプランの達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成済</li> <li>・一部達成</li> <li>・検討中</li> </ul>	見直しプランの達成状況
道路橋梁新設 改良事業	土木課	現状維持	<p>継続的な整備が必要であるため、国庫補助事業などを活用し、財源を確保する。</p> <p>また、事業の優先順位を見極め、効果的な実施内容を検討し、計画的、効率的に事業を推進する。</p>	<p>【一部達成】</p> <p>継続的な事業については、社会資本整備交付金事業を活用し財源確保を行い事業を推進している。</p> <p>また、新規事業などは、優先順位を見極め、経済的で効果的な実施内容を検討し、計画的かつ効率的に事業を推進していく。</p>	一部達成	<p>継続的な事業については、社会資本整備交付金事業を活用し財源確保を行い事業を推進している。</p> <p>また、新規事業などは、優先順位を見極め、経済的で効果的な実施内容を検討し、計画的かつ効率的に事業を推進していく。</p>
土木等設計積算システム推進事業	土木課	改善	<p>庁内サーバと統合し、現存の電算機器類については、リース期間満了時に随時廃止することで、経費の節減を図る。</p>	<p>【一部達成】</p> <p>サーバのシステム環境は整備済み。現在は、リース期間中の機器等の整理や、データの移行を行っている状況である。</p>	達成済	<p>令和2年7月末に土木サーバのリース契約が終了した。</p> <p>庁内サーバと統合したことにより、経費の節減ができた。</p>
(公園施設整備事業)城南緑地 施設整備	公園街路課	現状維持	<p>都市公園長寿命化計画を踏まえ関係部署と連携のうえ、修繕・更新が必要な箇所についての的確に把握し、緊急性・必要性の高いものを優先し計画的に施設整備を行う。</p>	<p>【一部達成】</p> <p>都市公園長寿命化計画を踏まえ関係部署と連携のうえ、修繕・更新が必要な箇所についての的確に把握し、緊急性・必要性の高いものを優先し計画的に施設整備を行う。</p>	一部達成	<p>都市公園長寿命化計画を踏まえ関係部署と連携のうえ、修繕・更新が必要な箇所についての的確に把握し、緊急性・必要性の高いものを優先し計画的に施設整備を行う。</p>

事務事業名称	担当部署	内部評価 (最終評価)	事務事業 見直しプラン	令和元年度	令和2年度(10月)	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
農業用施設台帳作成事業	農林水産課	現状維持	農業用施設台帳を早期に整理を行い、修繕履歴等の管理状況を的確に把握し、維持管理を計画的に実施することで、補修経費等の軽減を図る。	【一部達成】 平成30年度は農道整備率98.8%まで完了した。 今後も計画的に農業用施設台帳の整理を行い、修繕履歴等の管理状況を把握し、補修経費等の軽減に努める。	一部達成	令和元年度末において、農道台帳整備率98.8%、樋門台帳整備率54.5%となった。 今後も計画的に農業用施設台帳の整備を進め、適切な維持管理を行い、施設の長寿命化、修繕コストの削減に努める。
保育所整備事業	こども育成課	現状維持	将来的な保育ニーズの動向を踏まえた計画的な整備を行う。	【一部達成】 各保育所の備品整備、施設整備を緊急度及び優先度を踏まえて計画的に実施している。	達成済	各保育所から備品整備、施設整備に対する要望をとりまとめ、緊急度及び優先度を検討し、計画的に実施している。
3歳児保育施設等整備事業	こども育成課	現状維持	幼稚園3歳児保育の試行状況を踏まえ、適切な整備を進める。	【一部達成】 3歳児保育の段階的試行実施に合わせた整備を行っている。	達成済	待機児童対策として3歳児保育を拡充し、預かり保育を開始した。 今後は3歳児の幼児教育・保育の利用状況を確認しながら段階的に整備を行っている。
市史等編さん事業	文化財課	現状維持	『図説市史』『市史史料集』シリーズの編さん・刊行に継続して取り組み、赤穂市の歩みをしっかりと記録して後世に伝え残す。忠臣蔵浮世絵データベースの積極的・効果的な運用により、「忠臣蔵のふるさと赤穂」を国内外にアピールしていく。	【一部達成】 平成30年度末までに、『赤穂史百話』『市史史料集』第1集～第5集を刊行、忠臣蔵浮世絵データベースを構築、運用を開始した。 今後も『図説赤穂市史』の編さん、『市史史料集』シリーズの継続発刊、浮世絵データベースの活用促進に努める。	一部達成	令和元年度末までに、『赤穂史百話』『市史史料集』第1集～第6集を刊行。忠臣蔵浮世絵データベースをオープンし、活用促進を図るため第1回忠臣蔵浮世絵デジタル展覧会を構築、公開した。 今後も『図説赤穂市史』の編さん、『市史史料集』シリーズの継続発刊、浮世絵データベースの活用促進に努める。

平成30年度（平成29年度事務事業）内部評価事業 「事務事業見直しプラン」達成状況

事務事業名称	担当部署	内部評価 (最終評価)	事務事業 見直しプラン	令和元年度	令和2年度（10月）	
				見直しプランの達成状況	・達成済 ・一部達成 ・検討中	見直しプランの達成状況
(消防施設整備事業) 消防団詰所整備事業	消防本部 総務課	現状維持	消防団員の安全確保と消防団活動に支障をきたすことがないように、老朽化した詰所を新しく整備していくとともに、分団の統廃合については、消防団や地元自治会等の意見を聞きながら進めていく。	【一部達成】 13分団詰所の整備について、令和元年度に実施設計を行うにあたり近隣分団との統合の可否について団本部、消防本部、地元自治会で協議の結果これまでどおり有年地区3個分団を維持していくこととした。	達成済	13分団詰所新築工事の進捗状況については、7月に工事着手し、2月に完成予定である。 消防団詰所の整備については、分団の統廃合も含め、消防団及び地元自治会との協議により整備を進めていく。
救助用装備整備事業	消防本部 警防課	現状維持	必要な救助装備等を計画的に更新整備し、隊員及び要救助者の安全確保を図るなど、救助体制の維持を継続していく。	【一部達成】 救助用装備整備計画に基づき年次的に更新整備し、災害現場で効率的な救助活動が図られている。 また、整備計画は毎年見直しを行い必要に応じ新たな救助器具を加え、救助体制の維持に努めている。	達成済	救助用装備整備計画に基づき年次的に更新整備し、災害現場で効率的な救助活動を図っている。 法令等の改正に伴い、必要となる新しい装備品についても順次整備が必要である。
大規模災害対策用消防資材整備事業	消防本部 警防課	現状維持	大規模地震や台風災害など、大規模災害に備えた資器材を計画的に整備し、市民の安全確保を図る。	【一部達成】 複雑多様化、大規模化している災害事案に対応できるよう最新の資器材と装備を計画的に整備している。	達成済	複雑多様化、大規模化している災害事案に対応できるよう資器材と装備を計画的に整備している。 以後も社会情勢に即した整備を図っていく必要がある。